

アズ、埼玉・三郷に13物件目の老人ホーム



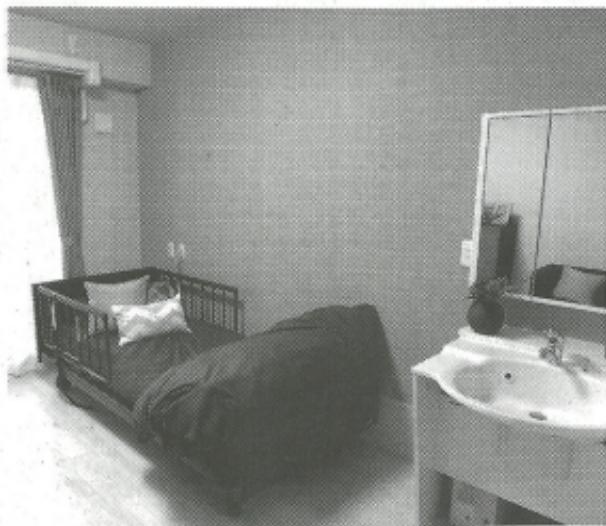
植村健志社長

アズパートナーズ（東京都千代田区、植村健志社長）は5月1日、有料老人ホーム「アズハイム三郷『写真』」（埼玉県三郷市）を開設する。このほど竣工し、21日に開所式を開いた。同社13物件目の老人ホーム。

要介護1から5まで入居可能とし、入居金ゼロで入居できる。認知症やリハビリ希望の入居者にも対応する。

植村社長は開所式で「05年に1棟目の老人ホームを開設して10年が経つことで、生え抜きメ

ンバーで開所を迎えることができた。そのため、所からトップギアで良いサービスを提供できる」



と話した。三郷地区は約20カ所老人ホームがある「激戦区」だが、地域ナンバーワンホームを目指す。

外部のさまざまな専門家と連携することも特徴。スポーツクラブ運営のセントラルスポーツとパートナー契約し、介護予防プログラムを取り入れた。日比谷花壇とは入居者に安らぎを与えるため、「花のある暮らし」を提供する。

今後は9月に神奈川・川崎で開設を予定している。

開所時点では過去最高となる15の入居申し込みがあった